

米子北斗中学校3年生の皆様が 工場見学に来られました!

三光でしっかり
勉強をして帰ってね!

今回、お迎えしましたのは北斗中学校の皆さんです。
地球環境を考えた循環型社会の形成について
理解を深める為、昭和工場・江島工場に来られました。
たくさんの廃棄物を見て、リサイクル等の勉強をしていただきました。

まずは、営業本部課長南前からご挨拶。

昭和工場 タイヤや工業用ゴムを処理しています。



タイヤや工業用ゴムを扱っている昭和工場を見学です。
破碎機で、タイヤをチップ状にしています。



「ホイールブレイクマシン」でタイヤについている鉄のホイールをはずします。
ホイールがはずれていくのを観察中。
・・・先生が一番興味津々!?

直径が大きいタイヤに入っているビートを
を抜く作業中!実は、針金のようなものは
はいつているなんて皆さんびっくり!

次のページへ→

ECO で未来を創造する



三光 株式会社

江島工場 江島工場では、様々な廃棄物を処理しています。

木くず

様々な重機、車両が走っているのので気をつけて!

続いては、べた踏み坂を下りてすぐの江島工場の見学です。足利工場長による工場見学説明。

木くずを破砕して、木チップにしています。

破砕され、作られた木チップはローダーで車両に積み込まれます。燃料として、リサイクルされ出荷されているんだね!

廃プラスチック、繊維くず、木くず、紙くずの山は一体どんなリサイクルになるのかというと・・・。

この大きな機械により、破砕をされ熱で溶かして圧縮します!

ECOで未来を創造する



三光株式会社

次のページへ→



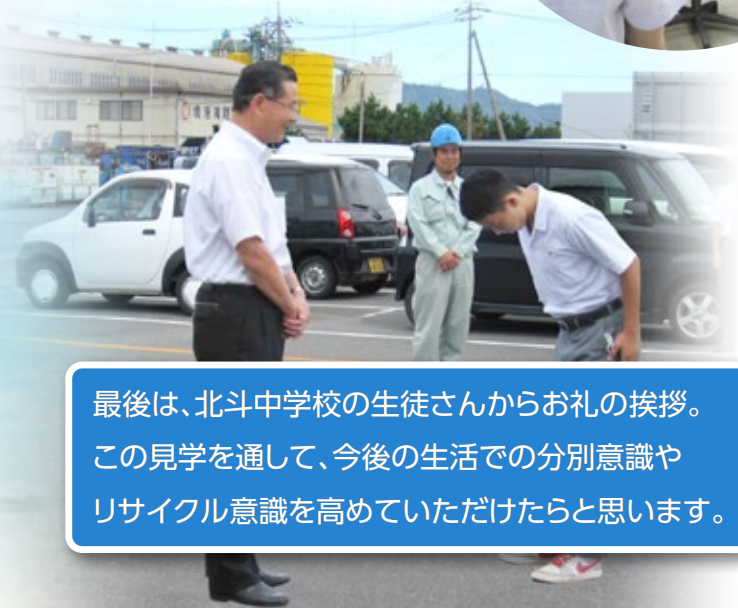
圧縮固化されたものがたくさんある山…それは廃棄物の山ではなくて『燃料』の山なんです！
RPFと呼ばれる『固形燃料』です。初めてみた生徒さんはニオイをかいだり触ってみり…。

江島工場には、大きな焼却炉もあります。リサイクルできないものは、焼却処理を行います。

焼却炉は24時間管理をしています。管理方法等の説明を皆さん真剣に聞いています。



焼却炉の廃熱を使って発電をしています。ゴミを燃やすだけではなく、サーマルリサイクルを行っています！



最後は、北斗中学校の生徒さんからお礼の挨拶。この見学を通して、今後の生活での分別意識やリサイクル意識を高めていただけたらと思います。

日時：平成26年9月12日 9:30～12:00
場所：三光(株)昭和工場、江島工場
人数：3年生53名、先生4名
対応者：岩本工場長、足利工場長、南前課長、塚本副工場長、松本、福本、渡辺 TL、壺谷、小林

ECO で未来を創造する